

郊外住宅地の再生とエリアマネジメント 団地をタネにまちをつなぐ 横浜・洋光台の実践

郊外をいかに住みやすくするか、
魅力を保ち続けるか。
住民・行政・UR 一体の取り組みに学ぶ

刊行記念 講演会・トークイベント

開催日 2022年（令和4年）

5月27日（金）
16:00～18:00

参加方法 オンライン・無料

※Zoom ミーティングにて開催予定ですが、参加者数などにより
Zoom ウェビナーに変更する場合がございます。ご了承ください。

お申込み 下記 URL または QR コードより
お申し込みください。

<https://youkoudai-area2205.peatix.com>

申込締切 2022年5月25日（水）

※グループ・イベント管理サービス「Peatix」にて受付を行います。
「Peatix」のご利用ができない場合は、下記お問い合わせ先メール
アドレスまでご連絡ください。



編集 洋光台エリア会議 監修 小林重敬

特別寄稿
隈研吾
佐藤可土和

学芸出版社

郊外を
いかに
住みやす
くするか、
魅力を保
ち続ける
か。

住民・行政・UR
一体の取
組みに学
ぶ

団地をタネにまちをつなぐ
横浜・洋光台の実践

プログラム内容

第1部 基調講演「郊外住宅地のエリアマネジメントの展開」

小林重敬（一般財団法人森記念財団理事長／横浜国立大学名誉教授）

第2部 報告「洋光台におけるエリアマネジメント」

佐野陽一（UR 都市機構東日本賃貸住宅本部神奈川エリア経営部洋光台団地マネージャー）

第3部 クロストーク「洋光台のいまとこれから」

三上勇夫（洋光台連合自治町内会会長／洋光台まちづくり協議会会長）

澁谷菜（横浜市洋光台地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター）

佐藤まどか（HITOTOWA Inc. ディレクター／まちまど-洋光台まちの窓口-運営）

久米邦明（神奈川県県土整備局建築住宅部住宅計画課長）

米満東一郎（横浜市建築局住宅部住宅再生課担当課長）

佐野陽一（UR 都市機構東日本賃貸住宅本部神奈川エリア経営部洋光台団地マネージャー）

書籍内容

まちの経年化や少子高齢化など、郊外住宅地は多くの課題を抱えている。将来にわたってよりよいまちであり続けるにはどうしたらよいのか。本書では、住民・行政・UR が一体となり、UR 賃貸団地を核としてエリアマネジメントを進めてきた横浜市・洋光台の先駆的な取り組みから、持続可能なまちづくりのヒントを示す。

主催：洋光台エリア会議（洋光台まちづくり協議会、神奈川県、横浜市、UR 都市機構等）

お問い合わせ：UR 都市機構東日本賃貸住宅本部神奈川エリア経営部（柴田・山岡）TEL:045-274-9252

株式会社ディーワーク（真鍋・相川）E-mail: kanagawa@dwork.co.jp